

2023

8.23 (水) 12:10  
12:50

12:10-12:15

◆ 演者紹介

12:15-12:40

◆ プレゼン

12:40-12:50

◆ 質疑応答

オンライン  
(Zoom)

登録はこちら▶▶

[https://temdec-med-kyushu-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN\\_NlndQdh8S2KSAalwba1gbQ](https://temdec-med-kyushu-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_NlndQdh8S2KSAalwba1gbQ)

【技術支援】九州大学 Q-AOS &amp; TEMDEC

# 今さら聞けないパリ協定とは？

## —世界のカーボンニュートラルについて考える—

司会：田中 俊徳 准教授 (Q-AOS 研究推進コーディネーター)

7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに11 住み続けられる  
まちづくりを13 気候変動に  
具体的な対策を

Key Words

気候変動

パリ協定

温室効果ガス排出量

早濑 百合子 准教授

九州大学 グローバルイノベーションセンター

京都大学大学院エネルギー科学研究科博士課程修了し、京都大学エネルギー理工学研究所、国立環境研究所を経て、2013年より現職の九州大学グローバルイノベーションセンター(旧：産学連携センター)に着任しました。国連気候変動枠組条約、パリ協定の下での排出量審査官をしております。日本国の京都議定書温室効果ガス排出量の算定に従事し、国連気候変動枠組条約締約国会合(COP)での交渉経験を持ち、温室効果ガス排出量算定方法論、環境政策評価、環境教育を専門としております。

2015年にフランスのパリで開催された国連気候変動枠組条約締約国会議(COP21)でパリ協定は採択されました。パリ協定の実施には気候変動対策の大幅な強化や低炭素ソリューション、そして新たな市場が必要です。

このセミナーでは、京都議定書から後継のパリ協定へと移行し、世界の脱炭素、カーボンニュートラル目標への取り組みにどのような影響を与えたのか、世界の温室効果ガス排出量における枠組みについて議論します。